

大曽根を地震に強いまちにしよう 「大曽根レスキュー隊」

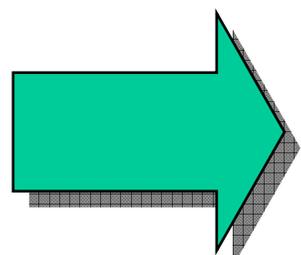


名古屋市立大曽根中学校

育てたい生徒像

地域から頼りにされる中学生

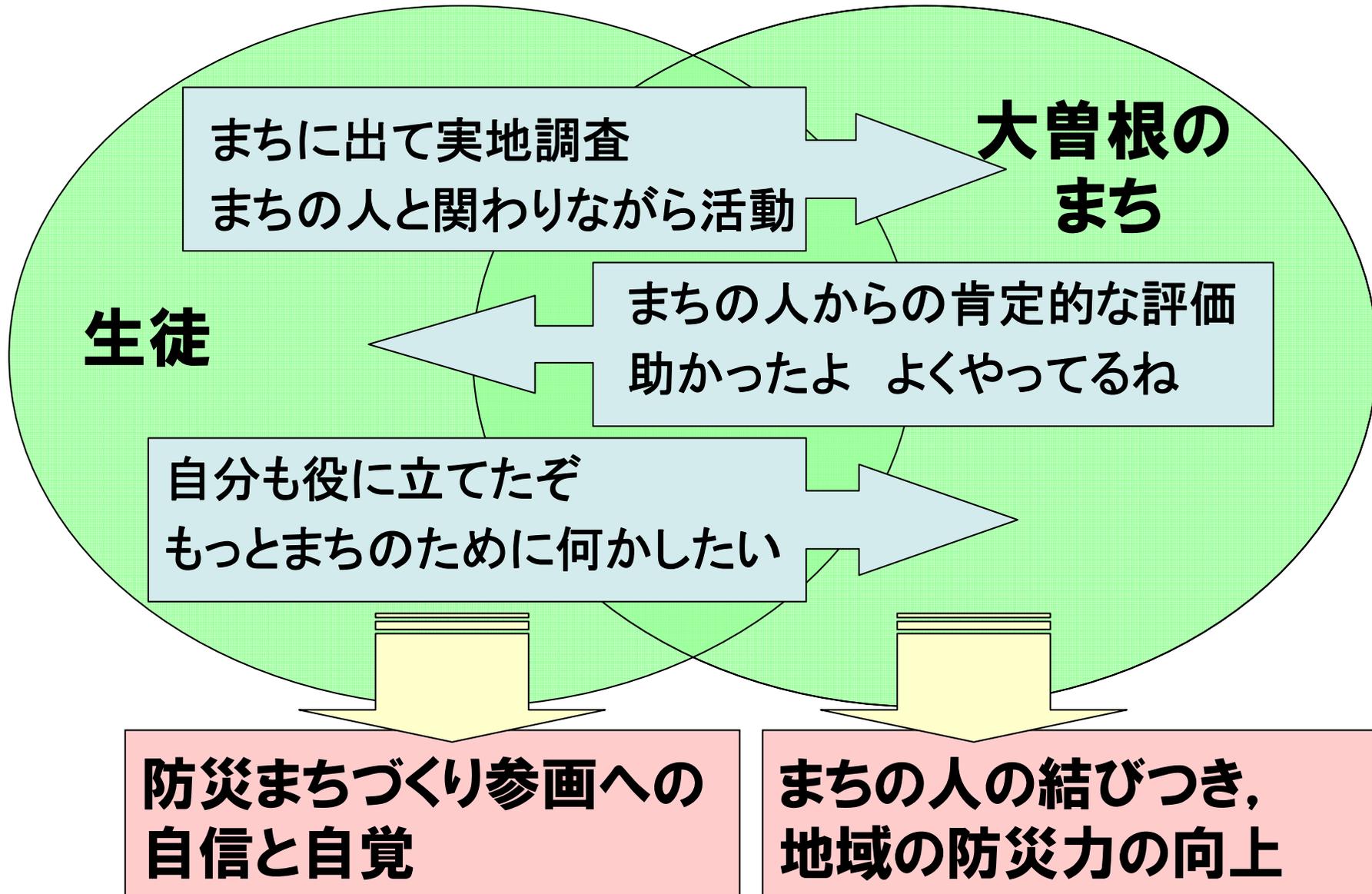
まちを舞台に
まちのために役立つことをする。



地域の防災についての活動

大曽根を地震に強いまちにしよう
「大曽根レスキュー隊」

活動と期待される効果



学習活動の流れ

対象:1年生202人

時数:総合的な学習の時間(週2)
を使い, 30時間完了

9月 オリエンテーション 専門家のお話を聞く

共通の基盤作り 地震災害を自分のこととして想像する

10月 まちの人からの依頼 4つのプロジェクトを提案

11月 劇団ふじさんの公演鑑賞 今後の活動を考えるきっかけ

プロジェクト別の活動 20時間でプロジェクトを進行

2月 大曽根防災博覧会 活動の成果を地域に発信

3月 ふりかえり これまでを振り返り, 自分の成長を確かめる

活動の様子1

オリエンテーション 専門家を迎えて

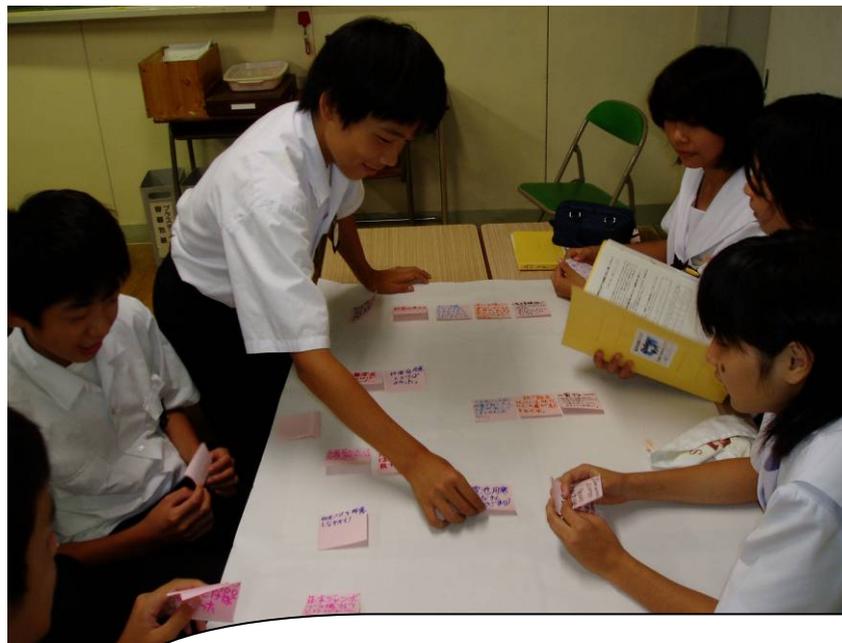


命・家族を守るためには、
事前に準備しておかなければならない
ことがわかった。

活動の様子2

共通の基盤作り

東海地震が起こったら、
私たちのまちはどうなる？



地震時には、いろいろな問題が発生し、
個人レベルでも、まちレベルでも準備
しておかなければならない。

活動の様子3

地域の課題解決に向けての依頼

地域防災のために、中学生の力を貸してください。

自分たちの力が必要とされているんだ。ちゃんとやらなきゃ。



活動の様子4

劇団ふじさんの公演を鑑賞



演劇や実演を通すことによって、
防災を楽しく学び、わかりやすく伝える
ことができるんだ。

活動の様子5

4つのプロジェクト ①

それぞれの家庭で必ず備え隊



ボランティアの方から
防災ずきんの作り方を
教えてもらえたぞ。



あなたの家では、
どんな地震対策を
していますか？

活動の様子5

4つのプロジェクト ②

地震時のまちの安全確かめ隊



こんなに道が狭いと、
火災時には消防車が
入れないね。



危険な場所と役に
立つ施設を色分け
して示そう。

活動の様子5

4つのプロジェクト ③

一人でも多くの命助け隊



普通救命講習を受けて、少し自信が出てきたぞ。



コツをつかめば一人でも搬送できるんだ。

活動の様子5

4つのプロジェクト ④

避難所で快適ライフ過ごし隊



区役所としては、
これだけの物資を、
備蓄しています。



各避難所を調査して
明らかになったこと
をまとめよう。

活動の様子6

大曽根防災博覧会



活動の様子6

大曽根防災博覧会 ①

それぞれの家庭で必ず備え隊



紙芝居は、おもしろくて、とてもわかりやすいね。



わたしたちの考えた、究極の非常持ち出し袋を紹介します。

活動の様子6

大曽根防災博覧会 ②

地震時のまちの安全確かめ隊



ここは、河川敷で一次避難場所として適しています。



区役所から配られた地図より詳しくて見やすいな。

活動の様子6

大曽根防災博覧会 ③

一人でも多くの命助け隊



正しい圧迫位置
は、ここです。



心拍なし。心臓
マッサージ開始
一、二、三、四…

活動の様子6

大曽根防災博覧会 ④

避難所で快適ライフ過ごし隊



この避難所には、
収容できる人数は
案外少ないんだ。

乾パンをだんごにす
ると、おいしく食べら
れます。

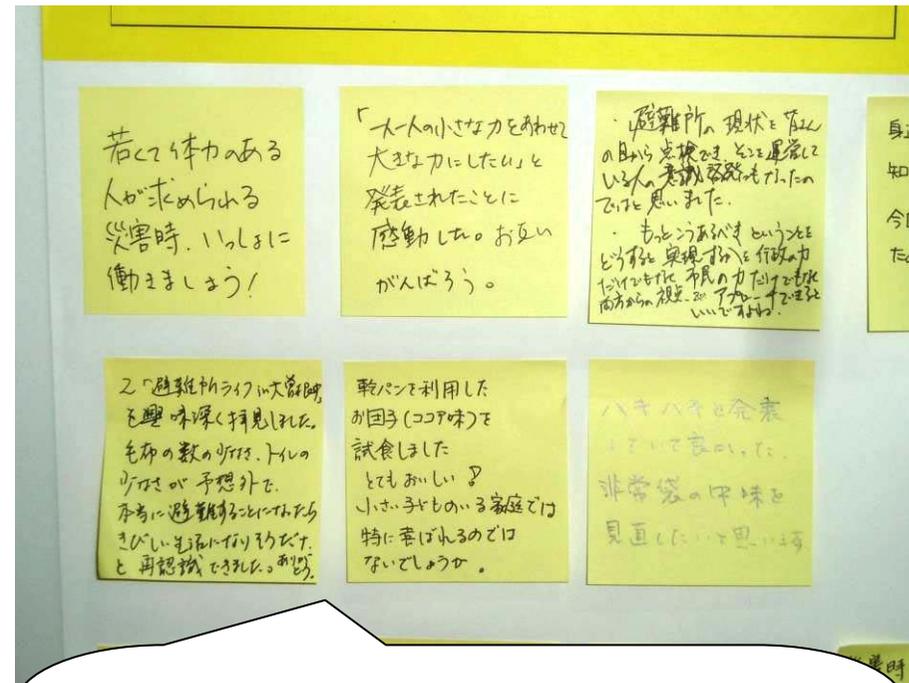
活動の様子6

大曽根防災博覧会

友だち，まちの人からの評価



付せん紙を使って、
すぐに評価できるから
いいね。



わかりやすく、とても
役に立った。中学生も
なかなかやるなあ。

大曽根防災博覧会を終えて

小さな力を集めれば、強いまちになる。
今日聞いたこと、今まで学んだことを通して
大曽根をもっともっと災害に強いまちにしたい。

(生徒)

中学生はもう、助ける側に立つと自覚して、
行動して行ってほしい。

若い中学生がこんなに生き生きと育ちつつ
あることに、地域住民は安心感をもらった。

(地域からの参観者)

活動のまとめ

○活動に意義や楽しさ, 進んで活動

○自信を持って, 成果を発信

→まちに役立つ活動

人と直接向き合った効果

○活動に自信, 参画意欲の高まり

→様々な人から認められた効果